

和塾 第五回

平成二十二年
九月八日(水)

「重陽の宴」

ちようようのうたげ

無心の舞で、幸せを招く。

「重陽の節句」を祝い、
とっておきの宴を

ご用意いたしました。

和塾も活動開始から

ちようご一周年。

能の心を学び、体験する、

新しい門出にふさわしい

晴れ舞台です。

和塾塾長 鈴木ルミ子



昔、奇数は陽の数とされ、なかでも九は最も縁起のいい数とされました。それが重なる九月九日(重陽)は大変めでたい節句で、菊酒などで邪気払いをしたり観菊が行なわれたりしたことから「菊の節句」とも言われています。今回はその「重陽の節句」の前夜ということもあり、神へ祈願する心構えを『お能』の世界から学びます。

能楽はユネスコ無形文化遺産に認定され、世界で認められている日本の伝統芸能です。しかし、独特の型や舞について、詳しく理解されている方は日本でもそう多くはありません。

そこで和塾では、宝生流能楽師、辰巳満次郎氏を招き、能のさまざまな「所作」に秘められた意味やその想いを分かりやすく解説していただき、さらに「所作」を一緒に実践しながら、能の世界における「心の構え」を探究します。

普段は絶対に触れることのできない能面の着用体験や、能楽師から直に学ぶ実演体験を通して、能に息づく祈りの心、そして日本人のあるべき精神性を、心ゆくまで体感いたしましょう。

お食事の後は、めでたい重陽にふさわしい「お経」と「能の舞」をご堪能ください。

お祝い事のときも、お経は大切なセレモニーです。そして能は、神を祀るために奏する聖なる舞楽。一年で最も縁起の良い重陽の日に、お経と能の舞で無病息災や長寿延命を祈願いたしましょう。



真言宗山王山正善院
藤岡慈恵さん

■ 日時：平成22年9月8日(水)
◎受付開始 18:00、
開催 18:30~21:30
(講義と能体験、お食事、祝いのお経、能の舞)

■ 会場：椿山荘 料亭「錦水」

■ 講師：辰巳 満次郎

■ お料理：精進 特別献立

■ 料金：お一人様 18,000円
(税・サービス料込み)



たつみ まんじろう
◎辰巳 満次郎氏 プロフィール

シテ方宝生流能楽師。神戸市に生まれ、四代目を継ぐべく四歳から舞台に立つ。1978年東京芸術大学入学を機に東京に拠点を移し、全国的な舞台・講演活動を始める。中国人民大会堂、ニューヨーク国連前広場、エジプトスフィンクス前、メキシコ3文化広場など、海外公演も多数。

必ずお電話でご予約ください。

◇ご予約締切り/平成22年9月1日(水)

ご予約・お問い合わせ

03-3943-5489 受付時間 9:00~21:00

CHINZAN-SO
椿山荘

〒112-8680
東京都文京区関口2-10-8
<http://www.chinzanso.com>

